



庁舎内設備の説明を受ける児童たち

TOPIC

1

町の防災拠点を見学

2
20

ふるさと未来塾閉講式

今年度最後となる「ふるさと未来塾」が白糠消防庁舎などで行われ、参加した23人の子どもたちが、消防について理解を深めました。

消防庁舎では、消防署職員と町地域防災課職員から消防設備の案内を受けたほか、煙が充満した部屋に入る「煙体験」などが行われました。

音喜多梨乃さん（庶路6年）は「庁舎内の電力に太陽光発電を使っている、環境に気を付けているところがすごいと思いました」と話していました。

TOPIC

2

今春、白糠高校を卒業する生徒が思いや考えを述べる

2

22

久遠塾「クオンジユクのセイトさん」

今春、白糠高校を卒業する久遠塾の塾生5人が「高校生活で努力したこと」「今の夢」など、6つのテーマで自身の思いや考えを述べる「クオンジユクのセイトさん」が同塾で開催されました。

司会は同塾スタッフの片岡明日香さん（写真右）が務め、この日の様子はネットでライブ配信されました。

吉田希李さんは「ありがとうを伝えたい人」をテーマに「自分を支えてくれた家族に感謝しています。卒業後は美容師になるため頑張りたい」と話しました。



この日の様子はインターネットでライブ配信されました

TOPIC

3

福祉活動に協力

2
24

ライオンズクラブがリングプル寄贈

ライオンズクラブ（山根政義会長）は、社会福祉協議会（岸本秀彦会長）にリングプル13kgを寄贈しました。

社会福祉協議会では、リングプルを1,600kg収集して車いすに交換していることから、同クラブでは会員8人が数年かけてリングプルを収集していました。

この日、山根会長と高橋清美幹事の2人が社会福祉協議会を訪れ、庶務係の春田修吾係長にリングプルを手渡しました。山根会長は「福祉活動に少しでも協力できれば」と話していました。



リングプルを手渡す山根会長（中央）と高橋幹事（左）